

令和5年11月13日

保護者 様

石川県立七尾特別支援学校
校長 川井 久也

インフルエンザの流行について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、石川県感染症発生動向調査におけるインフルエンザ患者の定点医療機関あたりの報告数が、令和5年度第44週（10月30日～11月5日）で10.98人（48定点医療機関、報告全数527人）となり、注意報の基準値である10人を超え、今後大きな流行が発生する可能性があるため、注意報が発令されました。

つきましては、ご家庭におかれましても、お子様の健康状態に留意し、下記の事項についてご配慮くださるよう、お願いいたします。

記

1. 日常的な手洗いの励行

学校でも、手洗い指導をしていきます。帰宅後も、十分な手洗いをお願いします。

2. 咳の出るときには、マスクを着用してください。また、急なインフルエンザ発生などに対応できるように、通学用カバンには予備のマスクを入れておくようにしてください。

3. 流行期には人が多数集まる場所への外出は極力控えてください。外出する際には、マスクの着用をおすすめします。

4. 室内の換気、適度な湿度（50～60%）の保持をお願いします。

5. 体調の観察に心がけ、次の症状があればご家庭で様子を見てください。

◎朝、検温し熱が37℃以上ある場合 ◎咳がひどい場合 ◎頭やのどがひどく痛む場合

6. 家族内でインフルエンザが発生した場合は、お子様の健康観察の目安としますので、お知らせください。

*インフルエンザが疑われる場合は病院を受診し、

インフルエンザと診断された場合、学校まで連絡をお願いいたします。

*正確な検査のためには発熱後少し時間を置くことが必要です。インフルエンザ検査の精度が高くなるのは発熱から12時間後以降ですので、ご注意ください。